



特集 いまきちよこ祭り



特集

きちよくれ祭り

今年、4年ぶりに開催されたきちよくれ祭り。挾間町は大分市のベッドタウンとしても栄えており、15,000人を超える多くの方が暮らしていますが、庄内町や湯布院町に比べて観光スポットが少なく、県外の方にはあまり知られていないかもしれません。しかし、決して挾間町に魅力が無いわけではありません。由布川峡谷をはじめとする観光スポットや、挾間町の文化や魅力を伝えようと多くの方が活動しています。

今月号の特集では、きちよくれ祭り当日の様子や出演団体の思いについて紹介します。



挾間地域の恒例行事

挾間町の秋の恒例行事となった『はさまきちよくれ祭り』は、合併前の挾間町時代から続いており、今年で35回目を迎えました。地元産の特産物や特産品の販売をはじめとする多くの出店、古野やせうま保存会によるやせうまの無料配布、子どもたちが参加できる競技大会、楽しいステージイベントなど、さまざまな催し物が行われます。

スポーツの分野も充実しています。隣接する中洲賀グラウンドテニスコートでは、スポーツクラブHASAMAの方たちによるスポーツ体験コーナーが行われており、今年は軽スポーツとして人気の高いモルックやスポーツ玉入れなど、さまざまなスポーツが体験できるようにになっています。今年も、2024年に佐賀県で開催される国民スポーツ大会のうち、ライフル射撃競技が由布市で開催されることに併せて、SAGA2024チームによる特設ブースが設けられました。

また、メイン会場では由布市をホームタウンとしているヴェルスパ大分の選手たちとのふれあいブースも設けられ、訪れた子どもたちは笑顔で交流していました。



起源は次世代への継承

1976（昭和51）年、旧挾間町時代に開催された「産業文化祭・ふるさと祭り」が始まりとされています。当時は、地域住民が一体となり、商業と行政の協働による農業・商業振興、伝統や風土の次世代への継承などを目的として開催されており、挾間地域住民参加型の祭りだったと言われています。

かつて、きちよくれ祭りの名物企画の一つでもあった『子どもわんぱく相撲』がありました。果敢に挑む子どもたちの姿はたくましく、土俵の周りからは大きな声援が飛んでいました。また、ステージイベントでは、やせうまの早食い競争もあり、祭りならではの光景に会場中が大きな盛り上がりを見せていました。



きちよくれ祭りには、大きく3つの魅力的な点があります。

①笑顔を全員で共有できている

来場者の方は勿論、出店者の方も含めた全員が楽しく過ごすことができるのは大きな魅力です。家族で訪れる方もいれば、友人同士で訪れる方もいるため、色々な楽しみ方が会場中に広がっています。また、ふるさとに根付いている祭りであるため、数年ぶりに再会するといった場面も見受けられ、貴重な交流の場になっています。

②食の祭典のような賑わい

会場全体に食事を楽しむことができる場所があり、食の分野が充実しています。会場内には、50以上の店舗があるほか、300人以上の方が休憩できるスペースが設けられており、ステージイベントなどをゆっくり見ながら食事をとることもできます。また、野菜などの農産物も充実しており、毎年多くの方が目当てのものを購入しています。

③スポーツの体験コーナー

先に述べたように、会場横のテニスコートでは子どもたちを対象としたスポーツ体験コーナーがあります。食事やステージイベントなどの充実だけでなく、さまざまなスポーツを経験し知ることができるため、子どもたちにとっては大きな財産になると思います。



祭り当日



11月11日午前9時15分、はさまこども園の園児たちによるわんぱく太鼓のパフォーマンスで祭りがスタート。約20人の園児たちが日ごろの練習の成果を一生懸命に披露していました。その後も、はさま陣屋太鼓、上市神楽などの伝統芸能が披露されたほか、こどもダンスフェスタでは計4団体が華やかな衣装をまとい、終始笑顔で踊っていました。

そして、祭り唯一の参加型イベント「こども競技大会」として空き缶タワー対決が行われ、事前にも申し込みをした12人の小・中学生が参加。1つでも高く積み上げようと真剣な表情で挑戦していました。続いて、挟間町で開催されるイベントなどを中心に4年前から活動しているご当地アイドル「医大ん坂830」のメンバー12人によるダンスが披露され、午前の部が終わりました。

午後からは、地元挟間町出身で現在は海外などでも活躍している大沢あすかさんの歌唱ショーが行われました。自身がリリースした曲に加え、最新の曲などを披露しました。約1時間という短い時間でしたが、会場に集まった約1000人のファンは盛り上がりました。その後は、由布市はさま文化協会の方たちによる日本舞踊や詩吟、フラダンスなど11団体がパフォーマンスし、挟間中学校と大分雄城台高校の共演による吹奏楽の演奏、由布高校郷土芸能部の神楽など地元の中学生・高校生らによるステージイベントと続きました。今年も会場には、由布市内外から5,000人を超える方が訪れ、祭りは大盛況のうちに幕を閉じました。

由布市はさま文化協会

1970（昭和45）年、挾間町文化協会として発会した由布市はさま文化協会。会員同士の親睦を図るだけでなく、芸能・文化の向上をめざして日々活動しています。日本舞踊や詩吟、カラオケなどさまざまな活動が行われており、現在は17団体200人以上の方が所属しています。日ごろから協会全体としての団結力を大切にしており、団体・会員同士が協力し合うことを心がけています。藤尾明弘文化協会長は「私たちが活動を続けられるのは会の道を開いてくれた先輩たちのおかげだと思っている。その先輩たちに感謝の気持ちを示すためにも、文化協会全体で一緒になって発展していけるよう、積極的にコミュニケーションをとってほしい」と話しました。

主な活動としては、由布市芸能祭（9月）、はさまきちよくれ祭り（11月）、はさま未来館まつり（3月）の年3回の大きなイベントへの出演。その他にも、挾間地域を中心に各地の祭りなどへも積極的に参加したり、コロナ禍以前は施設などへの慰問活動も行ったりするなど、挾間地域の芸能・文化に大きく貢献しています。



祭りの準備を進める中で、出演者の選定は最も大きな壁になると考えられていました。これまで、2日間の日程で開催されていたきちよくれ祭りですが、4年ぶりの開催となった今年は1日のみの開催。それにより、出演時間も3時間から1時間半と半分に縮小することとなり、出演者の減少は避けられない状況でした。しかし、日々の活動からそれぞれの団体が団結力をもって活動していることもあり、順調に祭りの準備を進めることができたといえます。

祭り当日のことについて、藤尾会長は「天候を含めステージの進行など、全てが順調に進み、晴れやかな気持ちでステージでの出演を終えることができた」と振り返りました。今後の目標について「由布市はさま文化協会へと名称が変わったように、挾間地域だけでなく由布市全体での交流の場を作り、由布市の文化・芸術をさらに発展させていきたい」と話しました。また、荒井武敏事務局長は「子どもたちの存在は大きく、地域の宝だと思っ



ぶり。また、午後2時から販売も行われましたが、274パック分のやせうまが34分で売り切れ状態になるなど、やせうまが地域に愛された郷土料理であることを再認識する時間となりました。飲食コーナーでは、そのやせうまを噛みしめるように味わう人たちの姿が多く見られました。

古野やせうま保存会の戸高晴子会長は「4年間のプランクがあったにもかかわらず、多くの方が待ってくれていたことを改めて感じられた。今後も、やせうまを通じた地域振興、地域貢献をしていきたい」と話しました。

若者活動隊

現在、挾間町は若い世代を中心に一部地域で人口が増加傾向にあり、人の動きが活発になっている地域も見られます。しかし、それはすべての地域に当てはまるわけではなく、地域活動の縮小などを余儀なくされることも決して少なくありません。そこで、そのような状況を打破し、多くの人に挾間町の魅力について知ってもらおうと、挾間町出身の数人の有志が集まり発足されました。現在でも、由布市内のイベントへの参加やボランティア活動への参加などを積極的に取り組んでいます。祭り当日は、出店



ブースでのスライムづくり、ステージイベントでの子ども競技大会（空き缶タワー）を担当し、祭りの盛り上げに一役買いました。

さまざまな活動をする中では、①地域の方たちとの交流 ②多角的に物事をとらえ、多くの意見を取り入れる の2つを大切にしています。①については、地域の魅力を知るためには、まずは多くの経験を経てきた先輩たちの声を聴くことから始めると考えており、そのためにも活動隊としてさまざまな世代と交流することを大切にしています。②については、挾間町の魅力は多くあるものの、その一つひとつの魅力をどのようにとらえるかが重要であるため、一つひとつの意見をまずは取り入れるということを大切にしています。

祭り当日、祭りの始まりと同時にスライムづくりもスタート。当初は150人ほどの人数を想定していましたが、実際には予想をはるかに上回る250人以上の子どもたちが訪れ、終始賑やかな空間となりました。ステージイベントでは、子ども競技大会（空き缶タワー）を担当。企画の進行に少し苦労した点もありましたが、無事に終了。若者活動隊のメンバーからは「多くの子どもたちの笑顔を見ることができて良かった」、「子ども競技大会での参加者の一生懸命さが印象的だった」などの感想があがりました。



古野やせうま保存会

挾間町の古野自治区で活動をする古野やせうま保存会は、古野自治区の伝統文化「やせうま」づくりの技法の伝承や、古野自治区が「やせうま発祥の地」であることを市内外にアピールしていき、地域振興へとつなぐ役割を担っています。伝統文化を次世代へと伝え、将来を担う人材の育成、地域振興などにつながるため、大分県内各地の幼稚園や小学校などさまざまな場所で活動紹介を行っています。

一方、コロナ禍で3年間の活動停止をしていた中での準備となったため、祭り当日までの約半年間は決して楽な道ではありませんでした。毎年、5月から10月にかけての約半年間、やせうまづくりの練習を行っていたものの、祭り当日まで会員の体調管理などを厳格に行わなければならない、練習すること自体が大変だったといえます。

祭り当日、午前11時に無料配布が開始されました。毎年多くの方が早い段階から列を作って待つ姿が見られ、きちよくれ祭りの風物詩の1つとなっ



若者活動隊の発足当初から活動に携わってきた渡辺愛理さんは「どのくらいの方が来てくれるか、楽しんでもらえるかなど、不安に感じる点もあったが、多くの笑顔を見ることができて良かった。今後も地域の方たちと一緒に由布市を盛り上げていきたい」と話しました。

4年ぶりの開催となった、はさまきちよくれ祭り。コロナ禍で休止せざるを得ない団体・活動もあった中、挾間地域のために、お世話になった方のために、それぞれの思いを胸に努力を続けたことで、かつての賑わいを少し取り戻すことができました。

皆さんの地域でも、ボランティア活動をはじめ、地域のためにさまざまな活動をしている方たちがきつといるはずです。きちよくれ祭りにおいても、これまで祭りに携わってきた先輩たちが未来のためにつないでいこうと努力を重ねてきたからこそ、現在でも多くの方に愛される存在になったのです。

有名な観光スポットは決して多くはありませんが、挾間地域に関わる方たちの地域に対する思いの強さや温かさは多く見られました。皆さんもそれぞれの地域のことを思い出し、何か新しいことを始めてみてはいかがでしょうか。

令和6年度 由布市会計年度任用職員の募集内容

	職種	応募条件・業務内容など	勤務地	採用予定者数	給料
市 長 部 局	事務補助員	パソコン操作ができる方、職員の事務補助の業務など	各庁舎	15人程度	152,100円～ 156,300円/月額
	電話交換手	電話交換業務	庄内	1人程度	
	人権啓発指導員	人権同和教育に携わっている経験者	湯布院	1人程度	
	徴収補助員	税の訪問徴収による滞納整理の徴収業務など	庄内	1人程度	
	施設管理員	施設の管理・運営業務（由布川交流センター）	挾間	1人程度	
	就労支援員	・パソコン操作ができる方（※普通自動車免許取得者） ・生活保護受給者に対する就労支援業務など	庄内	1人程度	
	子育てコーディネーター	子育て支援事業の利用促進業務など	庄内	1人程度	
	水道業務事務員	水道料金関係の事務処理業務	庄内	2人程度	
	作業員	道路の維持管理や除草作業、学校や公共施設の除草作業	各庁舎	9人程度	
	施設運営業務	・湯布院健康温泉館の運営に関する業務（施設管理業務、フロント業務、清掃業務など） ・その他施設の条件や担当課の条件による業務	湯布院	10人程度	
	レセプト点検員	医療事務技能資格取得者	庄内	2人程度	143,000円～ 165,200円/月額
	幼児教育支援員	・幼稚園教諭または保育士資格を有する実務経験者 ・就園相談 ・幼児教育支援業務など	庄内	1人程度	
	母子・父子自立支援員	母子家庭、父子家庭の相談・指導業務など	庄内	1人程度	
	家庭相談員	子どもの養育等の相談・指導業務など	庄内	1人程度	
	水道施設管理人	各水道施設の維持管理業務、その他施設の条件による業務	各施設	2人程度	165,200円
	ふるさと納税推進員	・営業職経験者 ・ふるさと納税返礼品開発等推進業務	庄内	1人程度	165,200円～ 175,800円
	火葬場管理人	・危険物、ボイラー取扱経験者 ・火葬場の管理運営業務	庄内・湯布院	4人程度	175,000円～ 195,100円/月額
指導監査事務員	・企業、法人会計などの実務経験者または知識のある方 ・社会福祉法人などの指導監査業務など	庄内	1人程度		
介護認定調査員	看護師または保健師免許取得者、もしくは介護支援専門員資格取得者（※普通自動車免許取得者）	庄内	6人程度		
保健師	・保健師免許取得者 ・住民健診や健康相談の業務・母子保健事業など ・重複、頻回受診者への訪問指導など ・その他担当課の条件による業務	各庁舎	5人程度		
看護師	・看護師免許取得者 ・高齢者の保健事業や介護予防事業など ・重複、頻回受診者への訪問指導など ・その他担当課の条件による業務	庄内	1人程度		
社会福祉士	・社会福祉士免許取得者 ・総合相談や在宅医療・介護連携支援センターの業務など ・その他担当課の条件による業務	庄内	4人程度		
教 育 委 員 会 部 局	事務補助員	パソコン操作ができる方、職員の事務補助の業務など (川西地区公民館・湯平地区公民館は週4日勤務)	市内 (公民館、給食センター含む)	9人程度	152,100円～ 156,300円/月額 (週4日勤務の施設は 130,100円～ 133,700円/月額)
	学校校務員	学校の条件による業務	市内小・中学校	6人程度	
	特別支援員(兼校務員)	学校の条件による業務	市内小・中学校	17人程度	
	施設管理員	各施設の運営に関する業務、その他施設の条件による業務 ・はさま未来館(1人) ・挾間B&G海洋センター(1人) ・湯布院スポーツセンター(1人) ・学校給食センター(週4日勤務1人)	市内	4人程度	156,300円/月額 (週4日勤務の施設は 150,900円/月額)
	学校図書室司書	司書、司書補または学校司書免許取得者	市内小・中学校	12人程度	146,900円～ 150,900円/月額
	図書館司書	司書免許取得者	市内	11人程度	170,500円/月額(副館長) 165,200円/月額(司書)
	給食調理員	調理師免許の有無は問わない	学校給食センター	20人程度	165,200円/月額(免許有) 162,900円/月額(免許無)
	調理員補助員	調理師免許の有無は問わない (週4日勤務。勤務時間は1日4時間)		4人程度	1,090円/時給(免許有) 1,070円/時給(免許無)
	小学校英語指導助手	英語でコミュニケーションが取れる者	市内小学校	2人程度	175,800円/月額
	市立学校臨時講師	教員免許取得者	市内小・中学校	15人程度	173,300円～ 195,100円/月額
	臨床心理士	臨床心理士資格取得者 (週1日勤務。勤務時間は1日6時間)	庄内	2人程度	4,350円/時給
	スクールソーシャルワーカー	社会福祉士免許取得者 (週2日勤務。勤務時間は1日7時間)	庄内	2人程度	3,280円/時給(見込)
	幼稚園預かり指導員	幼稚園教諭免許または保育士資格取得者 (1日の勤務時間は4時間)	市内幼稚園	5人程度	1,120円/時給
幼稚園預かり支援員	幼稚園教諭免許の有無は問わない (1日の勤務時間は3時間)	由布川幼稚園・挾間幼稚園	2人程度	1,030円/時給	

※給料については、勤務時間、資格などにより月額が異なります。

由布市 会計年度任用職員の募集について

由布市の庁舎、学校、各施設において、一緒に仕事をする会計年度任用職員を募集します。会計年度任用職員とは、一会計年度（4月1日～3月31日）を超えない範囲内で任用される一般職の非常勤職員です。

1. 申込方法など

①指定の応募用紙に必要事項を記入し、写真を添付の上、封筒に応募用紙と住所、氏名を書いた官製はがきを同封して、直接または郵送でお申し込みください（官製はがきは面接日程・試験内容などをお知らせするのに使用します）。郵送の場合は、封筒の表に「応募用紙在中」と朱書きしてください。

※資格を有する職種は、資格証明書などの写しを添付してください。

②応募用紙

総務課、挾間・湯布院振興局地域振興課に置いています。

③申込先

【市長部局】 総務課職員係 〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地

【教育委員会部局】 教育総務課総務係 〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地

④申込受付期間

令和6年1月4日(木)～22日(月) 午前8時30分～午後5時 ※土日・祝日を除く。

※郵送の場合は、令和6年1月22日(月)までの消印有効です。

2. 選考について

①個人面接を実施します。

②面接日は、令和6年2月3日(土)です。

③雇用開始は、令和6年4月1日(月)です（期間は最長1年間、勤務実績が良好な場合は、再度の任用が可能です）。

3. 勤務条件などについて

①給料 業務内容により異なります。

②勤務時間 週5日で1日7時間15分勤務としますが、職種や配属先によっては、勤務時間が異なります。

③その他

- ・手当など 賞与（6月・12月）と通勤手当相当額を由布市の常勤職員の例により支給します。
- ・休日など 原則として、土日・祝日が休日となります（職場によっては、休日が異なります）。
- ・休暇など 由布市の規定により、年次有給休暇などが付与されます。
- ・社会保険など 健康保険、厚生年金保険、雇用保険に加入していただきます。

●問い合わせ

総務課 職員係 ☎097-582-1112

教育総務課 総務係 ☎097-582-1177

競争入札参加資格審査申請などに関するお知らせ

入札参加資格事業者（工事・コンサル）の方へ

【建設工事などの入札参加資格審査申請は、令和6年2月29日(木)までに】

由布市が発注する令和6年・7年度の建設工事および令和6年度の建設コンサルタント業務などの契約に係る競争入札への参加資格審査申請の受け付けを次のとおり行います。

なお、建設コンサルタントなどの業者の方で、令和5年2月に「令和5・6年度競争入札参加資格審査申請書」を提出している場合、今回の申請は必要ありません。

- 受付期間** 建設工事（県内業者） 令和6年1月9日(火)～2月29日(木)
建設工事（県外業者） 令和6年2月1日(木)～2月29日(木)
建設コンサルタントなど 令和6年2月1日(木)～2月29日(木)
午前8時30分～午後5時（土日・祝日を除く）

●**受付場所** 財政課 契約検査室（本庁舎本館 2階）

●**提出方法** 持参または郵送 ※令和6年2月29日(木)必着

※各種要領・様式などは、由布市公式ホームページからダウンロードしていただくか、契約検査室までお越しいただければお渡しします（由布市公式ホームページトップ画面の「事業者の皆さんへ」⇒「入札・契約」⇒「入札参加資格審査申請」に掲載しています）。

入札参加資格事業者（物品・役務）の方へ

【物品・役務に係る入札・入札参加資格申請が電子化されます】

令和6年度から、県内の全自治体（大分県・各市町村）が行う物品・役務の「入札」への参加や「入札参加資格の申請手続」が、順次オンライン化されます。詳細については、大分県ホームページをご確認ください。

大分県共同利用型電子入札システム

オフィスから入札に参加できるので、移動コストが削減できます。

●利用開始時期

【大分県】
令和6年4月開札分から（予定）

【各市町村】
市町村ごとに順次開始（由布市は10月開始予定）
※由布市公式ホームページなどでお知らせします。

●参加方法

- ・ICカード（電子証明書）やカードリーダー、パソコン、インターネット環境などの準備が必要です。
- ・これまで同様、紙様式での参加も可能です。

入札参加資格電子申請システム

全自治体の資格申請窓口が、大分県庁に開設する「共同受付センター」に一元化されます。これまでは市町村ごとに申請していましたが、1度の申請で完了します。なお、これまで同様、紙様式での申請も可能です。

※現在登録済みの各自治体の資格有効期間が、令和6年9月30日までに統一されます（手続不要）。なお、由布市の資格の有効期間（令和6年3月31日まで）も、同様に自動で延長されます。

●利用開始時期

令和6年6月（予定）
※次期登録期間（令和6年10月1日から2年間）の新規・更新登録申請から開始します。

●**問い合わせ** 財政課 契約検査室 ☎097-582-1176

バナー広告を募集します

由布市では、地域経済の活性化および行政資産の有効活用として、由布市公式ホームページ上で広告を掲載しています。現在、広告主さまを随時募集しています。広告の規格や申込方法など、詳細については由布市公式ホームページをご確認ください。

●掲載場所

由布市公式ホームページ トップページほか（全ページ下部）

●**広告掲載料** 月額10,000円（税込）

●**トップページの年間ビュー数**

約675,000件（令和4年）※参考値

●**問い合わせ**

総務課 ☎097-582-1112



窓口延長業務終了のお知らせ

現在、各庁舎で開庁時間を2時間延長し、午後7時まで住民票などの各種証明書発行の業務を行っています。この業務は、各種証明書をコンビニエンスストアなどで取得できるようになったことに伴い、令和5年度で終了します。

●各庁舎の最終実施日

湯布院庁舎 令和6年3月26日(火)

本庁舎 令和6年3月27日(水)

挾間庁舎 令和6年3月28日(木)

●問い合わせ

総務課 ☎097-582-1112

市民課 ☎097-582-1111（内線1142・1143）

税務課 ☎097-582-1111（内線1123）

住民票などの各種証明書が、コンビニエンスストアなどで取得できます！

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニなどに設置されているマルチコピー機から各種証明書を発行できます。

●コンビニ交付を利用できる方

由布市に住民登録している方、本籍地が由布市の方

●必要なもの

電子証明書付のマイナンバーカード

●対象店舗

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、イオン九州、その他キオスク端末（マルチコピー機）を設置している店舗

●利用時間

午前6時30分～午後11時（年末年始・システムメンテナンス日を除く）

※店舗の営業時間によって異なります。

●対象の証明書

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）、戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）、戸籍附票の写し、所得・課税証明書（証明年度1月1日および証明取得時に由布市に住民登録がある方）

●問い合わせ

市民課 ☎097-582-1111（内線1142・1143）

税務課 ☎097-582-1111（内線1123）

“サステナブルな由布市観光”の実現に向けて

10月30日、大分銀行・由布市商工会・由布市まちづくり観光局・由布市が参加し、「サステナブルな由布市観光プロジェクト推進協議会」の設立総会が本庁舎で行われました。この協議会は、大分銀行と由布市が締結する「地域創造連携協力に関する協定」の一環として、地域の持続可能性向上に向けた地域ビジョンの取り組みを協働で進めていくものです。

今後は、観光や農産物の振興を通じた、地域内資金循環の活性化や稼ぐ力の増強に向け、市内の事業者や生活者の実態把握と分析を進め、地域の事業者や各種団体と連携して課題解決に取り組んでいく予定です。



大学および大学に準ずる学校に入学予定の方へ 奨学生募集のお知らせ

由布市では、「貸与型奨学金」および「返還免除型奨学金」（条件付きで返還を半額免除）の貸与を行っています。これらの奨学金は、教育の機会均等に寄与するとともに、由布市の次代を担う人材を育成することを目的とするものです。

	貸与型奨学金（入学一時金）	返還免除型奨学金（入学一時金）
対象者	①保護者または世帯主が1年以上由布市に在住している由布市民である方 ②大学およびこれに準ずる学校へ入学を予定する方 ③経済的事由により学資の支弁が困難な方 ④申請者および申請者と生計を一にする世帯員において、市税などの滞納がないこと	①保護者または世帯主が1年以上由布市に在住している由布市民である方 ②大学およびこれに準ずる学校へ入学を予定する方 ③経済的事由により学資の支弁が困難な方 ④申請者および申請者と生計を一にする世帯員において、市税などの滞納がないこと ⑤向学心に富み、学業その他の優れた資質を有すると認められる方 ⑥申請者および申請者と生計を一にする世帯員において、市民税の所得割が非課税であること ⑦大学およびこれに準ずる学校を卒業した後、市内に居住する意思があること
連帯保証人	2人 ・申請者の保護者 1人 ・家族および同居の者以外の成人で、県内に住所を有し、独立した生計を営み、かつ、十分な保証能力がある方 1人	
貸与金額	200,000円以内	

※今回は、入学一時金だけの募集です（入学一時金は、高校生は対象外です）。

- 募集期間 令和6年1月4日(木)～31日(水) ※募集期間終了後に選考を行い、奨学生を決定します。
- 申請書配布場所 教育総務課、挾間・湯布院振興局地域振興課 市民窓口係
- 貸与時期 令和6年3月（予定）
- 返還時期 卒業などの事由により、奨学金の貸与に係る事実が終了した翌月から起算して10年（6ヵ月以内の据置期間を含む）以内に貸与した奨学金を返還していただきます（返還免除型奨学金は、条件を満たした場合、返還を半額免除）。
- その他
 - ・入学一時金について、翌年度4月末日までに入学の事実が確認できない場合は、貸与を受けた全額を返還していただきます。
 - ・修学奨学金は年1回（4月）、入学一時金は年3回（4・10・1月）募集をしています。
- 問い合わせ 教育総務課 ☎097-582-1177

由布市中小企業者店舗等整備改善融資金利子補給のお知らせ

由布市では、設備資金の借入をした中小企業者に、一定の要件に基づき支払利息の一部を補給（補助）しています。該当する方は、必要書類を添えて令和6年1月22日(月)までに由布市商工会に提出してください。詳細については、由布市公式ホームページをご確認ください。

- 対象期間 令和5年1月1日から12月31日までの間に発生した支払利息（利子）
- 補給対象（営業目的のもの）
 - ①店舗・倉庫・作業所の新築・改築・改装など
 - ②作業用機械の購入など
 - ③来客用駐車場の施設整備など
 ※借入対象設備に補助金（高付加価値化事業、小規模事業者持続化補助金など）が交付されている方は、対象外となる場合があります。

- 補給対象者
 - ①由布市に在住し（法人にあっては本店を有し）、営業する中小企業者の方
 - ②市税などの滞納がない方
- 補給対象率 金融機関から融資を受けた資金利子の50%以内（利子補給対象金利の最高限度は年利6%）
- 提出先・問い合わせ 由布市商工会

庄内本所	☎097-582-0094
挾間支所	☎097-583-0235
湯布院支所	☎0977-84-2445



▲由布市公式ホームページ

所有している空き家を「由布市空き家バンク制度」に登録しませんか？

空き家バンクとは、由布市内の空き家の有効利用や定住促進による地域の活性化を図るものです。由布市内の空き家に「住みたい」と考えている方に対し、由布市内の空き家を「売りたい・貸したい」と考えている所有者の方が登録した空き家の情報提供を行います。



※鍵の管理など不動産業者のような仲介業は行いませんので、ご注意ください。

- 登録できる物件
 - ・倒壊の危険性が無い物件（現地確認の結果による）
 - ・居住用の物件（付随家・倉庫のみの登録は不可）
 - ・集合住宅（アパートなど）でない物件
 - ・事業用住宅（旅館など）、別荘でない物件 など
 ※その他詳しい要件についてはお問い合わせください。
- 登録方法
 - 空き家情報登録申込書兼概要書に必要事項を記入の上、次の必要書類を添付し郵送または窓口にて提出してください。
- 必要書類
 - ・空き家情報登録申込書兼概要書（由布市公式ホームページにも掲載しています）
 - ・土地、建物の登記簿謄本もしくは固定資産税（土地・家屋）課税明細書
 ※付帯物件がある場合、付帯物件の登記簿謄本もしくは固定資産税（土地・家屋）課税明細書
- 提出先 総合政策課、挾間・湯布院振興局地域振興課 地域振興係
- 問い合わせ 総合政策課 ☎097-582-1158



▲由布市移住特設サイト

電気式生ごみ処理機の購入費用を助成しています

由布市では、生ごみの減量化を図るため、電気式生ごみ処理機の購入費用を助成する制度を導入しています。電気式生ごみ処理機を使用して乾燥させた場合、生ごみの量を約1/4減らすことができ、燃やせるごみを減らすことにつながります。電気式生ごみ処理機を活用して、家庭ごみ削減にご協力をお願いします。

- 対象世帯 由布市内在住で、過去に同助成金の交付を受けた方が同一世帯にいない方
- 対象機器
 - 電力を用いるもので、乾燥・発酵・分解などの方法で生ごみを減量または堆肥化させる機器であり、申請者が居住する家庭に設置するもの
 - ※次の条件に該当するものは助成対象外です。
 - ①通信販売品（インターネット・テレビショッピング・カタログなど）、中古品および転売品
 - ②業務用として使用する機器
 - ③ディスプレイ方式の機器
- 購入先 市内外問わず、家電量販店などの店舗（インターネットなどの通信販売サイトでの購入は対象外）
- 助成額 本体購入価格（消費税含む）の2/3（1000円未満の端数は切り捨て） ※上限：3万円
- 必要書類
 - ①申請書兼実績報告書、請求書（各庁舎窓口を設置するほか、由布市公式ホームページにも掲載しています）
 - ②領収書の写し（申請者の氏名、購入費、店舗名、購入日が記載されているもの）
 - ③保証書の写し（申請者の住所、氏名、電話番号、購入日、店舗名および店舗住所が記載されているもの）
- 申請期間 令和6年2月29日(木)まで
- 注意点
 - 助成対象となるのは申請する年度内に購入したものに限り、予算がなくなり次第、受付終了とします。
- 提出先 環境課、挾間・湯布院振興局地域振興課
- 問い合わせ 環境課 ☎097-582-1310

都市計画に関する各種計画のパブリックコメントおよび住民説明会を実施します

現在、由布市では「由布市都市計画マスタープラン」の改定と「由布市立地適正化計画」の策定をそれぞれ進めています。それに伴い、両計画案についてのパブリックコメントおよび住民説明会を実施します。

都市計画マスタープランについて

由布市では平成25年に「由布市都市計画マスタープラン」を策定し、おおむね10年が経過する中、地域を取り巻く環境が変化し、関連する法令の改正なども行われました。こうした流れに対応するため、改定を行います。

立地適正化計画について

「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考え方のもと、医療・福祉施設、商業施設や住居など、生活に必要な施設の誘導や公共交通網の形成をめざすための計画です。

両計画の対象範囲について

【都市計画マスタープラン】由布市全域 【立地適正化計画】都市計画区域内

パブリックコメントについて

●意見の募集期間 令和6年1月4日(木)～31日(水)

●資料の閲覧場所 (意見書様式の配布場所)

都市景観推進課、挾間・湯布院振興局地域振興課、由布市公式ホームページ

●意見の提出方法

【郵送および持ち込み】 都市景観推進課、挾間・湯布院振興局地域振興課

【FAX】097-582-1359 【メール】toshi@city.yufu.lg.jp

住民説明会について

	日時	場所	内容
1回目	令和6年1月16日(火) 午後7時	挾間庁舎4階 大会議室	・都市計画マスタープラン ・立地適正化計画
2回目	令和6年1月17日(水) 午後7時	本庁舎本館3階 大会議室	・都市計画マスタープラン
3回目	令和6年1月18日(木) 午後7時	ゆふいんラックホール2階会議室1・2	・都市計画マスタープラン ・立地適正化計画

●問い合わせ 都市景観推進課 ☎097-529-7334



▲由布市公式ホームページ

市営住宅の入居者を募集します

●公営住宅

ドリームタウン五ヶ瀬 (庄内町五ヶ瀬) 1戸



鉄筋コンクリート2階建て
H17年築(3DK)
家賃24,100～
47,300円/月
浄化槽代 2,800円

※公営住宅の家賃は所得に応じた金額となります。

●問い合わせ

大分県住宅供給公社 由布市営住宅管理センター (建設課内)

☎097-529-7891 □https://www.oita-jkk.jp/yufu/

	公営住宅
入居資格	①収入が基準額を超えないこと ②現に住宅に困っていない事が明らかなこと(持ち家がないこと) ③市県民税などの滞納がないこと
募集について	・入居募集期間は、12月18日(月)～26日(火)の午前8時30分から午後5時までです。 ※希望者複数の場合は抽選とします(抽選日時は、12月27日(水)の午後1時30分からです)。 ・入居日は、2月1日(木)の予定です。
注意事項	入居契約時に敷金(家賃の3ヵ月分)の納付および連帯保証人が必要です。



折り紙の寄附をいただいています

折り紙ボランティアのorigamigasukiさんから、挾間庁舎に折り紙の寄附をいただいています。寄附していただいた折り紙は、挾間地域振興課 福祉係で保管しています。ご興味のある方は、お気軽にお尋ねください。

年末年始のごみの収集日について

1月のごみの収集については、通常の収集日と異なる場合があります。詳しくは、ごみの収集日程表をよくご確認ください。令和6年1月4日(木)～6日(土)については、ごみの量が増加することが見込まれるため、必ず時間内(湯布院地区：午前7時30分まで/挾間・庄内地区：午前8時30分まで)にごみステーションへ搬出をお願いします。それ以降の排出は回収できませんのでご注意ください。

※挾間・庄内地域と湯布院地域でごみの収集日程が異なりますのでご注意ください。

※12月31日(日)～令和6年1月3日(水)は、ごみの収集は行いません。ごみステーションには、ごみを出さないようお願いいたします。

挾間・庄内地域

●可燃物収集最終日 挾間地区…12月29日(金) 谷・庄内地区…12月28日(木)

●年末の最終ごみ収集日 12月30日(土)

●新年の収集開始日 令和6年1月4日(木)

※12月31日(日)から令和6年1月3日(水)までの期間は、ゆびクリーンサポートへの問い合わせおよび粗大ごみ回収予約の電話対応はできません。

湯布院地域

●年末の最終ごみ収集日 12月29日(金)

●新年の営業開始日・収集開始日 令和6年1月4日(木)

個人で清掃工場へ持ち込む場合

●福宗環境センター・佐野清掃センター 12月30日(土) 午後4時30分まで受け付け
令和6年1月4日(木) 午前8時30分から通常受け付け

●問い合わせ

【挾間・庄内地域】 環境課 ☎097-582-1310

【湯布院地域】 第2ゆふ浄苑 ☎0977-84-3309

由布市営火葬場(雲浄苑・望岳苑)の休場日について

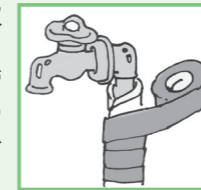
由布市営火葬場 雲浄苑(庄内町)・望岳苑(湯布院町)は、令和6年1月1日(月)はお休みします。

●問い合わせ 環境課 ☎097-582-1310

水道管に早めの冬支度を 冬季は凍結で、水道管が破損してしまふことがあります

●水道管の凍結を防ぐには

- ・蛇口を“凍結防止用コマ”に取り替える。
- ・むき出しになっている水道管は、発泡スチロール製の保温材または厚手の布などで保温する。



●水道管が凍ってしまった場合

- ・凍ってしまった部分にタオルなどをかぶせて、ゆっくりとぬるま湯をかける。
- ※急に熱いお湯をかけると、水道管や蛇口が破損することがありますのでご注意ください。



●もしも水道管が破損したら

- ・水道管が破裂したときは、止水栓(メーターボックス内のバルブ)を閉め、すぐにお近くの水道工業者に修理を依頼してください(一気に止水栓を閉めると手前の管を破損させてしまう恐れがあるため、ゆっくり閉めてください)。
- ・軽微な修繕を除き、漏水に係る修繕は由布市指定給水装置工事業者へ依頼してください(由布市指定給水装置工事業者の一覧は、由布市公式ホームページに掲載しています)。
- ・メーターより家側の漏水についての修繕費は自己負担となります。
- ・凍結による漏水が原因で使用料が上がった場合、水道使用料等金軽減申請書を提出することで減額できる場合があります(保温やラッキングなどの適切な管理を行っている場合に限りです)。
- ・日ごろから水道管やメーターの点検を行い、凍結などによる被害を防ぎましょう。

●問い合わせ 水道課 ☎097-582-1328

挾間振興局地域整備課 ☎097-529-6777

湯布院振興局地域整備課 ☎0977-84-7071

空き家など普段住まれていない家屋では、あらかじめ止水栓の閉止を行うなど、凍結対策をお願いします!



10月31日、由布市地球温暖化対策地域協議会の会員11人が、由布市内3カ所のスーパーマーケットでエコバッグの配付活動を行いました。この活動は、由布市が10月を「由布市レジ袋削減強化月間」として取り組んでいるのに併せて、同協議会が街頭啓発として毎年実施しているものです。この日は、買い物に訪れた市民の方へごみ減量などに関する声掛けをしながらエコバッグを配布しました。レジ袋削減のため、皆さんもぜひ、エコバッグ持参の取り組みを実践していきましょう！



環境
始める「レジ袋、いりません」で
始めるエコライフ

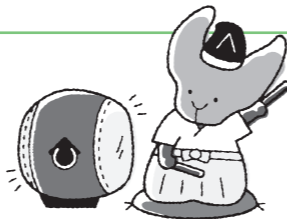
10月29日、旧朴木小学校でほおのき収穫祭が行われました。収穫祭を継続的なものとするため、有料での開催になったにも関わらず、会場には約480人が訪れました。

グラウンドには多くのマルシェが立ち並び、校舎跡には、地元アーティストの作品が展示・販売されました。ステージでは、→アチャ←コさんによるライブペイントを皮切りに神楽などが会場に華を添えました。食欲の秋、芸術の秋など1日で秋を満喫できる収穫祭となりました。



行事
ほおのきで秋を満喫！

**第34回庄内神楽祭り・
第40回由布市庄内町ふるさと祭り**



11月3日、庄内総合運動公園・神楽殿で「第34回庄内神楽祭り」が開催され、県内外から約2,500人の神楽ファンが訪れました。神楽ばやし愛好会による神楽ばやしから祭りがスタート。その後は由布市内の神楽座のほか、庄内町内の園児たち・子どもたちの可愛い舞が披露されました。午後には、由布高校郷土芸能部の演舞も披露され、4年ぶりに通常規模で開催された神楽の祭典は大きな盛り上がりを見せました。

また、隣接する多目的広場では「第40回由布市庄内町ふるさと祭り」が開催され、特産品の販売や屋台販売、ステージイベントなどで会場は大いに盛り上がりました。



暴力絶滅に向けて

庄内神楽祭り・由布市庄内町ふるさと祭り会場内で、由布市暴力絶滅対策協議会が暴力絶滅に向けて広報啓発活動を行いました。当日は、同協議会事務局員、大分南警察署員に加え、急きょ応援に駆けつけてくれた庄内中学校生徒徒会の12人が、来場者に対して同協議会名入りのエコバック・ポケットティッシュなどを配布し、暴力絶滅を呼びかけました。併せて、高齢者の方などに対して「特殊詐欺被害防止」の声掛けを行いました。



令和5年 秋の叙勲

旭日単光章 地方自治功労



安部 清美 さん =挾間町来鉢=

昭和56年から10期20年、来鉢東部1区の自治委員を務めました。3町合併時には意見が食い違うことが多くありましたが、それらのとりまとめなどにより住民間の円滑なやり取りを行いました。また、農村集落排水の改善などに努め、集落排水の適正処理の基盤づくりに大きく貢献しました。責任感が強く、人のために動く安部さんは保護司や民生委員などの活動も積極的に行いました。92歳になった今でも、老人会でのごみ拾いなどに参加しています。受章にあたり「地域のみなさんの支えのおかげで受章することができました。今後も社会のためになれるよう努めたいと思います」と話しました。

瑞宝単光章 看護業務功労



小野 富子 さん =湯布院町川西=

昭和57年から大分大学医学部附属病院に38年間勤務し、平成11年から退職までは看護師長を担いました。助産師として安全な分娩・楽しい育児を実施・普及させるために献身しました。妊娠分娩をポジティブなものにするために大分県で初めてソフロロジー式分娩を導入しました。また、妊娠分娩のみでなく、女性の一生を支える助産師の育成に尽力しました。受章にあたり「組織や同僚などのおかげで受章することができました。また、病院外でも大分県看護協会の教育委員会や由布市の事業など、皆さまのもと色々なチャレンジや改革をできたことと感謝の気持ちでいっぱいです。」と話しました。

第40回 危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章 防衛功労



竹尾 五司 さん =庄内町櫟木=

竹尾さんは昭和56年に、陸上自衛隊に入隊し、36年間にわたり勤めました。主に、幹部として湯布院駐屯地で20年以上働きました。幹部とは、隊のリーダーのような役割を担っており、現場で動く隊員の指揮や、訓練の立案などする仕事です。また九州北部豪雨や熊本地震の際には、現場の要望に応え、隊員が滞りなく作業できる環境を整え、円滑に進むよう調整に努めました。受章にあたり「先輩、同僚、後輩、家族の支えのおかげで受章することができました。大変なこともたくさんありましたが、自衛官として国防の任務の一端に貢献できたことをうれしく思います。」と話しました。

瑞宝単光章 防衛功労

峯 宣明 さん ※ご本人の了承を得て、氏名のみご紹介いたします。

令和5年度由布市「文化の日」功労者表彰

功労区分	氏名(名称)	主な履歴(功績)など
自治功労	後藤 英一	(元)挾間町自治委員 8年6ヵ月 (元)由布市自治委員 17年6ヵ月
社会福祉保健功労	河野 英子	(元)由布市民生委員・児童委員 12年
社会福祉保健功労	志手百合子	(元)湯布院町民生委員児童委員 6年10ヵ月 (元)由布市民生委員・児童委員 17年2ヵ月
産業振興功労	池邊 稻生	第70回全国乾椎茸品評会 どんこの部 農林水産大臣賞 受賞
教育文化功労	衛藤 真歩	第77回 国民体育大会(栃木国体) なぎなた競技会 少年女子競技 優勝
教育文化功労	特定非営利活動法人 ゆふいんチャレンジクラブ	スポーツのスキルアップ、体づくり体力づくり、人と人の交流
教育文化功労	湯布院町青少年ボランティアサポートセンター	放課後チャレンジクラブ・クリーン大作戦
教育文化功労	NPO はさま未来クラブ	放課後チャレンジクラブ・家庭教育支援
善行功労	加藤 淳一	100万円の寄附
善行功労	河野 利雄	100万円の寄附



11月3日、本庁舎で令和5年度由布市「文化の日功労者表彰式」が行われました。自治功労など5区分で7人、3団体に対し、長年の功績をたたえ、相馬市長から表彰状が贈られました。

表彰

令和5年度由布市「文化の日」功労者表彰



11月15日、三代目源流のメンバー6人が本庁舎を訪れ、第26回日本太鼓ジュニアコンクール大分県大会の結果報告と九州・全国大会の出場を相馬市長に報告しました。三代目源流は、10月22日にははさま未来館で行われた県大会で見事優勝。12月17日に熊本県で開催される九州大会、来年3月に埼玉県で開催される全国大会に出場します。リーダーの阿南晴大さんは「個々のレベルアップ、チームの連携を高め、九州大会・全国大会ともに優勝できるように頑張りたい」と話しました。



優勝
4大会連続優勝

11月22日、由布市立由布院幼稚園で4年ぶりに餅つきが行われました。地域の餅つき保存会の方や先生たちに助けを借りながら、ぺったん、ぺったんと元気よくお餅をつきました。つきたての温かいお餅をきな粉や醤油、あんこなど、味を変えながらおいしく食べました。餅つきが終わると、準備・指導をしてくれた餅つき保存会の方々にお礼の気持ちを込めて歌のプレゼントが送られました。肌寒い日に関わらず、保存会の方たちと園児の賑やかな掛け声と笑顔にあふれ、心温まる1日となりました。



地域
ぺったん！

11月29日、由布苺同志会の江藤会長らが本庁舎を訪れ、大分いちごが旬入りしたことを報告しました。今年は大分県のブランドであるベリーツに過去最高金額である12粒23万円がつけられました。ベリーツの特徴は、色つやがいい、粒が大きい、味がいい、の三拍子揃っていることです。今後はスタンプラリーなど由布市のいちごを盛り上げるためのイベントも予定されています。江藤会長は「いちごは繊細な食べ物で無駄なところがありません。ぜひご賞味ください」と話しました。



果実
大分いちご旬入り宣言！

11月12日、第17回在京由布市会総会が東京都内で開催され、東京近郊から約75人が出席しました。はじめに、古野同会長が「新たなイベントを実施して、会員同士の交流を深めていきたい」とあいさつ。その後、相馬市長から由布市の近況報告があり、出席者の皆さんはふるさとに思いをはせていました。また、当日はゆふいん源流太鼓の映写があり、圧巻の演奏に大きな盛り上がりを見せました。あらためて由布市を愛する皆さんの思いがあふれる会となりました。



交流
ふるさとへ思いをはせて

11月15日、社会福祉法人若山会 特別養護老人ホーム若葉苑の原田施設長らが本庁舎を訪れ、ふくふく認証の報告を行いました。ふくふく認証とは、介護職員の人材育成や就労環境などの改善に取り組む事業者を評価し、介護人材の確保を支援することなどを目的に、昨年度から大分県が認証しているものです。同法人では“ノーリフティングケアの推進”などを中心に、職員と利用者の双方にとって負担の少ない先進的な介護の実現に向けて取り組んでいます。原田施設長は「これからが始まりだと思っている。今後も多方面と連携を図りながら介護現場の魅力を伝えていきたい」と話しました。



認定
働きやすくなりがいのある介護の職場をめざして

11月25日、はさま未来館で「第17回ならねっ子まつり」が開催されました。「児童文化の父」と称されている、挾間町出身の後藤樫根氏の功績を広く伝えるために開催されているならねっ子まつり。今年では4年ぶりに通常規模で開催され、ダンス、和太鼓などのステージ発表から、お茶席やライフル射撃体験コーナーなど多くの催し物があり、会場は大いに盛り上がりました。また、俳句や短歌、読書感想文のコンクールには、市内外から延べ1,000人以上の応募があり、優秀作品が会場に展示されました。



祭り
第17回ならねっ子まつり

11月2日、市内で事業をされている方を対象とした異業種交流会がゆふいんレストラン田で開催されました。当日は約70人が参加し、旅館黒嶽荘、YUFUプロジェクトの企業の取り組み紹介のほか、SNSを活用した販路開拓をテーマとした講演会が行われました。4年ぶりに復活した懇親会では、参加者が積極的に名刺交換などで交流を図り、付加価値の高いサービスや商品が生まれていく可能性が感じられました。各地域で活躍するさまざまな業種の方や、由布市と包括連携協定を締結している企業などが一同に集い、情報交換や交流を行う貴重な時間となりました。



交流
異業種交流会
地場企業がつながる

11月5日、庄内体育センターで第6回大龍まつりが行われました。天候にも恵まれ、地元住民による出店が立ち並び、焼きそばや新米などが販売されました。体育館では、由布高校のビームライフル射撃の体験や、庄内中学校吹奏楽部の演奏で大いに盛り上がりました。後半には、地区の班対抗スポーツ玉入れが行われ、総勢60人の参加者たちによる白熱した戦いがみられました。大龍まつり実行委員長の新井さんは「みんなの協力で作り上げることができた。来年以降も継続して行っていきたい。」と話しました。



祭り
大龍まつりが開催されました！

11月12日、庄内町阿蘇野地区の男池で「男池再生プロジェクト」が行われました。このプロジェクトは、災害によって通行禁止となっていた「名水の滝遊歩道」の復活を目的に、庄内町観光協会と阿蘇野・直山まちづくり協議会が協力して立ち上げられたものです。まちづくり協議会の会員たちが今年9月に遊歩道の倒木の撤去を行い、プロジェクトの最後の仕上げとして、当日、地元住民やAPU立命館アジア太平洋大学の学生ら約40人が参加し、遊歩道のロープ張りなどの環境美化活動を行いました。3年振りに通行できるようになった名水の滝に、ぜひお越しください。



自然
名水の滝復活に向けて

11月1日から12日にかけて、東勝吉水彩画展の巡回展がはさま未来館で開催されました。湯布院町の特別養護老人ホーム温水園に入所後、83歳の時に絵筆を握り始めた東勝吉さん。会場には、由布岳や金鱗湖などの風景を描いた水彩画25点が並び、以前から作品を知るリピーターの来場者の姿も多く見られました。来場者からは「高齢になってからもチャレンジした東さんに励まされた」、「自分も絵を描いているが東さんの作品を見て創作意欲がわいた」などの感想があがるなど、初めての巡回展は大盛況の中終える事ができました。



芸術
挾間町で巡回展が初開催

11月4日、挾間地域で由布市建設業組合による清掃活動が行われました。この活動は、挾間地域・庄内地域・湯布院地域それぞれの地域を年2回ずつ交代で清掃するボランティア活動です。当日は、同組合に所属する44社から計60人が参加。同業者同士で交流を深めながら、道端や茂みに落ちていたごみを、一つひとつ丁寧に拾いました。また建設業組合では、ごみ拾いの他にも交通安全推進活動や防災活動にも積極的に取り組んでいます。



清掃
きれいな街並みを守ろう

11月11日、第56回湯布院公民館まつりがゆふいんラックホールで行われ、約640人が訪れました。この日は、日ごろから湯布院公民館で活動している団体などが出演者となり、ステージ発表や展示・実演が披露されました。ステージ発表では、今年度新たに開設されたゆふ大学太鼓サークルと三代目源流の和太鼓演奏から始まり、老若男女さまざまな世代が練習の成果を発表しました。また、今回は湯布院地域の自治公民館が初めて参加し、活動展示や農産物販売のブースが設けられたほか、4年ぶりに食バザーも行われるなど、笑顔あふれる1日となりました。



地域
盛大に開催された湯布院公民館まつり

恒例のリハビリキャンプ カープ戦士が湯布院へ

11月15日から18日にかけて、プロ野球セントラルリーグの広島東洋カープの選手たちが、リハビリキャンプのため湯布院町を訪れました。今シーズンはリーグ戦を2位で終え、5年ぶりにクライマックスシリーズへの出場を決めました。ファイナルステージで惜しくも敗退となり日本一には届きませんでしたが、今年も多くの感動を与えてくれた選手たち。會澤選手や菊池選手、松山選手ら9人が湯布院の温泉や食事を堪能し、1年間の戦いの疲れを温泉で癒しました。



湯布院の温泉や食事を堪能し、1年間の戦いの疲れを温泉で癒しました。

由布高カップ開催！

11月12日、由布高等学校で、第4回由布高杯ミニバレーボール大会（由布高カップ）が行われました。この大会は、由布高等学校の一層の繁栄と地域に貢献する”由布の人”づくりを目的に、由布高校同窓会が主催で開催しているものです。当日は、由布市内外から12チーム総勢約120人が参加し、白熱した試合が行われました。由布高校や由布市にゆかりのある人たちが交流を図る貴重な機会となりました。夏ごろに第5回を予定していますので、奮ってご参加ください。

- 大会結果
- 優勝 こんぺいとう (4連覇中)
- 準優勝 挟間ちゅう意報
- 3位 ジョーカーズ



令和5年度 職域クラブ対抗軟式野球大会

10月17日から19日にかけて、湯布院総合運動場で「令和5年度 職域クラブ対抗軟式野球大会」が開催されました。4チーム総勢70人が参加し、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

- 優勝 スラッガーチーム
- 準優勝 デンジャラスチーム



▲優勝したスラッガーチーム

第43回 湯平地区ミニバレーボール大会

10月11日、「第43回湯平地区ミニバレーボール大会」が湯平地区公民館体育館で開催されました。災害復旧・復興を胸に4チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

- 優勝 湯平Aチーム
- 準優勝 小平チーム



▲優勝した湯平Aチーム

令和5年度 公認スタートコーチ養成講習会

11月26日、令和5年度公認スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会が本庁舎で開催され、由布市を含む5市から31人が参加しました。この講習会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき開催され、スポーツ少年団などでの指導において必要な知識・技能を身に付けることを目的としています。参加者たちは“指導者の責任と役割”など5つの講義を受講し、子どもたちの部活動やクラブ活動のあり方などについて話し合いました。参加者からは「指導者の役割について理解を深めることができた」、「今後の活動に役立てていきたい」などの声が聞かれました。



参加者からは「指導者の役割について理解を深めることができた」、「今後の活動に役立てていきたい」などの声が聞かれました。

第36回 湯布院町秋季バドミントン大会

11月14日から16日にかけて「第36回 湯布院町秋季バドミントン大会」が湯布院B&G海洋センター体育館で開催されました。団体戦に8チーム、個人戦に7チームの総勢61人が参加し、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

- 団体戦
- 優勝 あさざり
- 準優勝 OTANI-SG (敬称略)
- 個人戦
- 優勝 池島由和・岡部友香利
- 準優勝 吉村光男・小野史恵



生涯スポーツ優良団体表彰を受賞

10月30日、庄内町の総合型スポーツクラブであるみことスマイルインクラブの佐藤孝昭会長らが本庁舎を訪れ、文部科学省から生涯スポーツ優良団体表彰を受けたことを相馬市長に報告をしました。みことスマイルインクラブでは、バドミントンやなぎなたなどたくさんの種目があり、老若男女総勢150人が活動しています。また、スポーツ教室などの活動を積極的に行い、由布市のスポーツ振興の一助を担っています。受賞に当たり佐藤孝昭会長は「今回の受賞を励みに、今後もスポーツを通して地域を活性化させていければと思います。」と話しました。なお、みことスマイルインクラブでは、随時、会員を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。



SAGA 2024 国民スポーツ大会 ライフル射撃リハーサル大会

10月27日から29日にかけて、SAGA 2024 国民スポーツ大会 ライフル射撃競技のリハーサル大会が庄内屋内競技場と湯布院スポーツセンターで開催されました。この大会は、2024年に佐賀県で開催される国民スポーツ大会のうち、ライフル射撃競技が由布市で開催されることに併せて開催されました。県内外から多くの選手が集まり、本番さながらの独特の緊張感が感じられました。なお、本大会は令和6年9月27日(金)から30日(月)まで4日間にわたり開催されますので、会場にぜひお越しください。



頑張れ！ヴェルスパ大分！

今シーズン最終戦はスコアレスドロー！ 6位でシーズンを終える！

11月26日、JFLリーグ最終戦となる第30節高知ユナイテッドSC戦がホームで行われました。今シーズン最終戦ということもあり、会場には1,200人を超えるサポーターが応援に駆け付けました。前半は、相手に攻め込まれる場面が多くピンチを迎えますが、守備陣が体を張って守り得点を与えません。攻撃陣もゴール前に攻め込むも得点は奪えず、前半を0-0で折り返します。後半27分、中央からディフェンスラインの裏に抜け出した松木選手がチャンスを迎えるも、クロスバーの上を通過し、得点とはなりません。後半は相手を上回る7本のシュートを放つも、相手の堅い守りを崩せず0-0のまま試合終了。今シーズン最終戦は惜しくも引き分けに終わりました。

今季は10勝10分け8敗、勝ち点40の6位で終えることとなりました。来季は4年ぶりのリーグ優勝・J3昇格をめざして頑張れヴェルスパ！

▶ Facebook <https://www.facebook.com/verspah>
また、チームのホームページもぜひご覧ください。☞ <http://verspah.jp/>



第3回大分県小学生 ステップアップバドミントン大会

11月5日、第3回大分県小学生ステップアップバドミントン大会がレゾナック武道スポーツセンターで開催されました。大会には県内各地から小学生318人が参加し、6年生女子シングルスで、由布川ジュニアバドミントンクラブの後藤愛莉選手（由布川小学校6年生）が3位に入賞しました。出場選手が多い中、多くの試合を勝ち抜き見事3位入賞を果たしました。



- 問い合わせ
- 由布川ジュニアバドミントンクラブ (佐藤英雄)
- ☎090-8221-0459

第31回挟間町自治区対抗 ミニバレーボール大会

11月5日、挟間町スポーツ協会主催の「第31回挟間町自治区対抗ミニバレーボール大会」が挟間体育センターで行われ、熱戦が繰り広げられました。大会結果は次のとおりです。

- 優勝 古野郷チーム
- 準優勝 北方チーム
- 第3位 上市チーム、下市チーム



▲優勝した古野郷チーム

令和5年度の健康診査はお済みですか？



由布市国民健康保険・後期高齢者医療にご加入の方へ
～12月以降の健康診査のお知らせ～

40歳から74歳の方で
由布市国保にご加入の方
(メタボチェック健診)

75歳以上の方
長寿健診
(フレイルチェック健診)

詳しい健診内容などは
「由布市健康おたすけ
ハンドブック」をご参
照ください。



受診場所	指定医療機関	
健診費用	【健康診査】無料 【胸部レントゲン】由布市民の方のみ無料（由布市内の医療機関のみ）	
受診期間	令和6年2月29日(木)まで	令和6年3月31日(日)まで
必要な物	・被保険者証（保険証） ・特定健康診査受診券 （A4サイズレモン色）	・被保険者証（保険証） ・健康診査受診券 （水色のはがき）
健診の予約先 ※要予約	各医療機関に直接予約	
その他健診に関する 問い合わせ先	保険課	保険課 または 大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771

年に1度の健診で体の変化をご確認ください。



健康おたすけ
ハンドブック

●問い合わせ 保険課 ☎097-582-1121

『由布市あんしんネット』について

由布市では、認知症高齢者などが徘徊などにより行方不明になった時に、協力機関等と連携し早期発見・保護に努めるネットワーク「由布市あんしんネット」への事前登録を勧めています。

●事前登録対象者

- ・認知症と診断された方、または認知症の診断は無いが、その疑いがある方
- ・徘徊により行方不明になる恐れのある障がいをお持ちの方 など

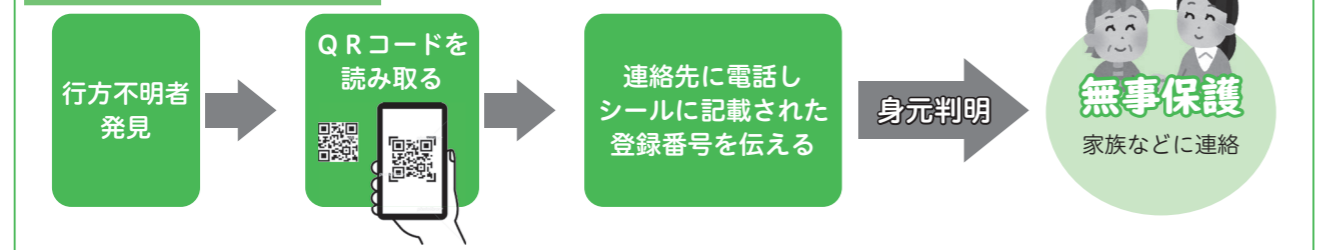
●事前登録から行方不明発生までの流れ

- ①本人の年齢、性別、体格などの情報を高齢者支援課に事前に登録します。
- ②登録された情報は、大分南警察署にも伝えられます。そのため、行方不明になった時にスムーズな捜索活動につながります。
- ③事前登録された方には「見守りQRシール」を配布します（シールは服や靴などに貼り付けます）。
※QRコードを読み取ると高齢者支援課、大分南警察署の連絡先が表示され、連絡すると身元が判明し保護につながる仕組みです。なお、QRコードから個人情報は表示されません。
- ④行方不明者の情報は、由布市あんしんネットを通じて、警察署から由布市、消防団や協力機関に伝達され、全員で協力して早期発見・保護に努めます。

見守りQRシール



見守りQRシールの利用方法



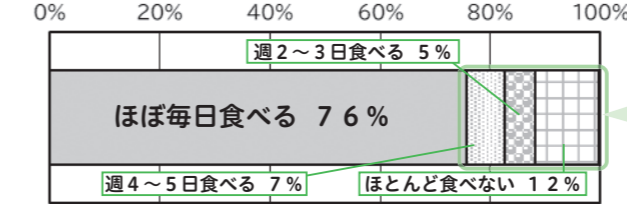
●問い合わせ 高齢者支援課 ☎097-529-7349
由布市地域包括支援センター（認知症地域支援推進員） ☎097-582-0106

ゆーぶーのヘルスアップトーク

～連載9回目 朝食を毎日食べて生活習慣病予防～

皆さんは毎日、朝食を食べていますか？今回は、朝食と生活習慣病の関係についてお話しします。

●由布市では4人に1人が朝ごはんを毎日食べていない



毎日食べない人 24%

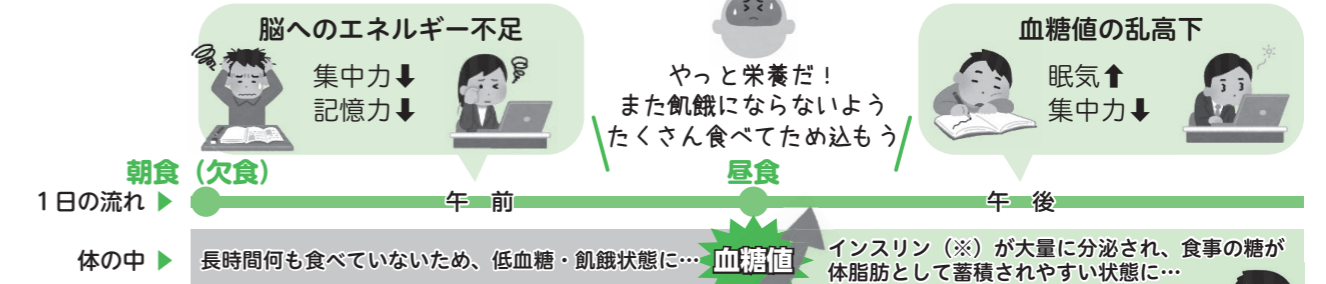
約4人に1人!

【食べない理由】

- ・食べる習慣が無い
- ・食べる時間が無い
- ・食欲が無い など

（令和4年度由布市健康づくりに関するアンケート調査報告書より ※対象：20～74歳の1,044人）

●朝食を食べないとどうなるの？



(※) 血糖値を下げる働きをするホルモンを指します。余った糖を筋肉に蓄えたり、中性脂肪に変えて体に蓄えたりする働きがあります。

朝食の欠食が習慣化すると、上記のような状態が繰り返し起こり、太りやすくなってしまいます。また、血糖値の急激な変化により血管が傷ついて動脈硬化が引き起こされたり、糖尿病のリスクが高くなります。これらを防ぐためにも、朝食はもちろん昼食・夕食ともに3食きちんと食べることが大切です。

●朝食のステップアップがおすすめ!

朝食を欠食しがちな方は、まずは一口食べることから始めてみませんか？

●問い合わせ 健康増進課 ☎097-582-1120

市報 de お茶の間サロン紹介 No.9 ～さくら会～

【活動日】毎月第2月曜日 【活動場所】見成寺
【対象者】どなたでも参加可能 【人数】約14人

料理がメインのサロンです。コロナ禍で自粛していましたが、今年度から再び料理ができるようになり、活気が戻ってきました。健康のバロメーターである、会食の楽しさ、おしゃべりの楽しさは月に1度だけ、みんな楽しみにしています。



●問い合わせ 高齢者支援課 ☎097-529-7349

由布市第3期由布いきいきプランに対するパブリックコメント（意見募集）の実施について

現行の「由布市第2期由布いきいきプラン」が計画期間の終期を迎えており、現在「由布市第3期由布いきいきプラン（計画年：令和6年度～令和17年度）」の策定を進めています。それに伴い、パブリックコメントを実施します。

由布いきいきプランについて

由布いきいきプランは健康増進計画、母子保健計画、食育推進計画、自殺対策行動計画を一体的に策定するものです。市民の皆さまの健康づくりについて、行政、市民、地域、職場、関係機関などが一体となって推進するための行動計画を策定します。

パブリックコメントについて

●意見の募集期間 令和6年1月12日(金)まで

●資料の閲覧場所・意見募集用紙設置場所

健康増進課、挾間・湯布院振興局地域振興課

※由布市公式ホームページからも計画案の確認、意見募集用紙のダウンロードが可能です。

●意見の提出方法

【郵送・持ち込み】 健康増進課、挾間・湯布院振興局地域振興課

【FAX】097-582-1343 【メール】kenko@city.yufu.lg.jp

●問い合わせ 健康増進課 ☎097-582-1120



▲由布市公式ホームページ

由布市母子保健推進員オリジナル「マタニティストラップ」の配布について

妊産婦の方にやさしいまちづくりの推進として、由布市母子保健推進員（※）の方が作製した手づくりの“マタニティストラップ”を配布します。妊娠初期は、赤ちゃんの成長や母親の健康維持のために大切な時期です。しかし、外見からは妊娠中であることが分かりづらいため、つわりなどのつらい症状があっても、周囲からの理解が得られにくいという問題があります。

妊産婦の方を見かけたときは「座席をゆずる」、「たばこを吸わない」など、優しさと思いやりをもって接するように心がけましょう。

●対象者 令和6年1月以降に妊娠届けを出された由布市民の方

※既に妊娠届けを出された方で、受け取りをご希望の方は健康増進課、挾間・湯布院健康センターまでお問い合わせください。

（※）由布市から委嘱を受けて活動しているボランティア組織を指します。お子さんの健康とそれを支える家族を応援する活動を地域で展開しています。妊婦さんから就園前のお子さんを対象として、さまざまな啓発活動やイベントを開催しています。ぜひご参加ください。

【母子保健推進員活動の様子】



●問い合わせ 健康増進課 ☎097-582-1120



▲マタニティストラップ

レディース
検診DAY

女性がん検診 追加日程について

検診日程 令和6年1月23日(火)

今年度、多くの方に女性がん検診の予約をしていただいています。それに伴い、女性がん検診の追加日を設けました。今年度まだ受診していない方、受診しようか悩んでいる方など、この機会にぜひご予約ください。

●受付時間 午前9時～午前11時（完全予約制）

●場所 挾間健康センター

●検診内容・料金

検診内容		料金
乳がん検診（※）	マンモグラフィ検査（19歳以上の方）	1,000円
	超音波検査（39歳以下の方）	1,000円
子宮頸がん検診		1,000円
骨密度検査		1,770円

（※）いずれかの検査を選択してください。

がん検診の予約

●Web予約

由布市健診予約Webサイト（24時間対応）

●電話予約（平日の午前9時～午後5時）

由布市健診予約専用ダイヤル ☎097-529-7332

●問い合わせ 健康増進課 ☎097-582-1120



▲由布市健診予約Webサイト



追加日程が
決まりました！

麻しん・風しん混合（MR）第2期予防接種は受けましたか？

令和5年度の対象者は平成29年4月2日から平成30年4月1日までに生まれたお子さんと、接種期間は令和6年3月31日(日)までです。

例年「インフルエンザにかかり、MR第2期予防接種を受けられなかった」という方が多くいます。麻しん・風しんを確実に防ぐため、早めに受診して2回目の接種（MR第2期）を受けましょう。

※MR第1期予防接種期間は1歳から2歳未満です。

●麻しん・風しん混合（MR）第2期予防接種 定期予防接種

●接種料金 無料

●接種場所 県内の医療機関（事前にお問い合わせください）※母子手帳を持参してください。

●問い合わせ 健康増進課 ☎097-582-1120



こころの健康だより ～不眠症～

●不眠症とは

「寝つきが悪い」、「眠りが浅く途中で何度も目が覚める」、「早朝に目が覚める」などがあり、そのために日中に倦怠感・意欲低下・集中力低下・食欲低下などの不調が出現する病気です。

●不眠の原因

不眠の原因はストレス、こころやからだの病気、薬の副作用などさまざまで、原因に応じた対処が必要です。

安眠のためのコツ

- ・就寝、起床時間を一定にする
- ・太陽の光を浴びる
- ・自分にあったストレス解消法を見つける
- ・寝酒はしない
- ・睡眠時間にこだわらない
- ・適度の運動をする
- ・寝る前にリラックスタイムをもつ
- ・快適な寝室づくり など



不眠は誰でも経験しますが、自然に改善して再び眠れるようになることが大部分です。ただし、いったん慢性不眠症に陥ると適切な治療を受けないと回復しにくいとも言われています。紹介した安眠のコツを実践しても効果がない場合などは、1人で悩まず、専門機関に相談しましょう。

●相談について こころの電話（平日の午前9時～正午・午後1時～午後4時） ☎097-542-0878

●問い合わせ 健康増進課 ☎097-582-1120

1月のおはなし会

- ゆふボ挾間図書館 (毎月第4水曜日) 令和6年1月24日(水) 午前11時から
- ゆふボ庄内図書館 (毎月第1日曜日) 令和6年1月7日(日) 午前11時から
- ゆふボ湯布院図書館 (毎月第2木曜日) 令和6年1月11日(木) 午前10時30分から

12月 テーマ・企画展示

- ゆふボ挾間図書館 企画展示「本で楽しむクリスマス」
テーマ展示「クリスマス」
ミニ展示「大分県立美術館コラボ展示 テルマエ展」
- ゆふボ庄内図書館 一般「エッセイ」
児童「クリスマス本」
- ゆふボ湯布院図書館 一般・児童「クリスマス」

年末年始休館のお知らせ

●期間 12月28日(木)～令和6年1月4日(木)
・返却日が過ぎた本をお持ちの方は、12月27日(木)までに必ず返却してください。
・休館中に返却される場合はブックポストをご利用ください。なお、大分県立図書館など他館の本および紙芝居や付録のCD/DVD類・雑誌は返却できません。
・インターネットサービス(蔵書検索・予約・ご利用状況参照など)は通常どおり利用可能です。
・年始は令和6年1月5日(金)から開館します。休館中にご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

図書館内での水分補給が可能となりました

水分補給を目的とした飲み物の持ち込みが可能になりました。ただし、次の注意点を守り、皆さまが快適に図書館で過ごしていただけるよう、ご協力をお願いします。
●注意
・ペットボトルや水筒など、ふたが閉められるものに限ります。
・館内を歩きながらの摂取は禁止です。閲覧席に着席して飲んでください。
・飲まない時はカバンにしまってください。なお、缶やカップの飲み物、食べ物(飴・ガムなど)は引き続き禁止とします。

3館でOPAMとのコラボ展示「テルマエ展」を行います

●期間 令和6年1月21日(日)まで
OPAMとの初めてのコラボ展示です。お風呂に関する本や「テルマエ・ロマエ」の著者であるヤマザキマリさんの本を置いています。
※各館の展示期間は異なりますのでご注意ください。

ゆふボ湯布院図書館

温泉が大好きな古代ローマ人と日本人。この本では、それぞれの温泉文化と人々の暮らしについて多くの美術品のカラー写真を掲載し、学芸員の解説もあるので分かりやすくなっています。お風呂から歴史を学んでみませんか。



「テルマエ -お風呂でつながる古代ローマと日本人-」
青幻社 発行 温泉 383.6/テ

ゆふボ庄内図書館

九州・沖縄で語り継がれる伝承・伝説から都市伝説や児童書に描かれたものまで、さまざまな怪異・妖怪が県別に収録された1冊です。大分で活動する著者ということもあり、大分情報が盛りだくさん!聞き覚えのあるものが見つかるかもしれません。



「日本怪異妖怪辞典 九州・沖縄」
闇の中のジェイ 著 一般388.1/二

ゆふボ挾間図書館

19世紀絵本の巨匠ランドルフ・コールドコット。その名前を冠したコールドコット賞は米国で最も優れた絵本画家におくられる賞です。生き生きとした絵で人々を魅了し、今もなお多くの作家に影響を与えるコールドコットの伝記絵本です。



「その絵ときたら!」
バーバラ・マクリントック 絵 こどもの国 E/ソ

PICK UP!
今月のおすすめ

新着図書一覧 ～新着図書の一部を紹介します～

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般210.2	サ 縄文時代驚異の科学	齋藤 勝裕	一般596	タ おしえて志麻さん!お助けレシピ100	
一般913.6	ハ 喫茶おじさん	原田 ひ香	一般751	フ ゆる金継ぎ	藤野 佳菜子
文庫本B913.6	シ 道	白石 一文	一般913.6	ヤ 同じ星の下に	八重野 統摩
趣味娯楽P784.3	ミ 諦めない心、ゆだねる勇氣	三浦 雄一郎 ほか	一般914.6	サ 夢ノ町本通り	沢木 耕太郎
くらし596.6	コ まいにち食べたいそば粉100%のおいしいパンとおやつ		絵本E	ク クリスマスマーケット	降矢 なな
健康S493.7	ド ぼくは不眠症。 -眠れる夜を迎えるまでの20年-		しらべ498	ス 10歳から育てるすぐやる行動力	菅原 洋平
子育てE	キ きみがうまれたひ	なるかわ しんご	一般369.2	コ 働く×介護両立の教科書	木場 猛
郷土H290	ク くじゅう連山四季の絶景登山ルート		一般498.6	オ 1100日間の葛藤	尾身 茂
湾曲628.2	ナ 1週間で絶品干し柿 -簡単、無添加、きれいにできる-		一般913.6	ハ 蜘蛛の牢より落つるもの	原 浩
絵本E	ア あったらしいね	多田 ヒロシ	郷土H159	デ 働く君に伝えたい「考える」の始め方	出口 治明
しらべ673	イ 葬送のお仕事	井上 理津子	くらし498.5	カ 加藤家の食卓	加藤 綾菜
ヤングY913	コ ララの魔法のペーカリー [4]	小林 深雪	絵本E	ボ ぼくはディベアヤさん	hippie coco

ゆふボ挾間図書館 (由布市立図書館) 〒879-5506 由布市挾間町挾間104番地1 (はさま未来館2階・3階) ☎097-586-3150
火～金 午前10時～午後6時/土・日 午前10時～午後5時

ゆふボ庄内図書館 〒879-5413 由布市庄内町大龍1400番地 (庄内公民館内) ☎097-582-0214
火～金 午前10時～午後6時/土・日 午前10時～午後5時

ゆふボ湯布院図書館 〒879-5192 由布市湯布院町川上3738-1 (ゆふいんラックホール1階) ☎0977-84-2604
火～金 午前10時～午後6時/土・日 午前10時～午後5時

休館日 <3館共通> 毎週月曜日・毎月最終火曜日・祝日・年末年始
☐ https://yufu.libweb.jp ☒ h_tosho@city.yufu.lg.jp

12月のカレンダー 休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月の休館日 1日(祝)～4日(祝)・8日(祝)・15日(祝)
22日(月)・29日(月)・30日(火)

生きがい応援団

～地域の交流の場で活躍しています～



生きがい応援団とは
趣味や特技を活かして、お茶の間サロンなどの高齢者の通いの場でボランティア講師となり、通いの場の活動に潤いを与える役割の応援団の活動です。講師の活動内容はさまざま、体操、レクリエーション、腹話術、手品、料理、ものづくり、歌唱、パソコン・スマホなど、52種類のコースから選ぶことができます。

※65歳以上の方が5人以上いる市民の集まりの場に派遣されます。詳細については、高齢者支援課までご連絡ください。「生きがい応援団講師ガイドブック」を高齢者支援課で配布していますので、ご利用ください。



講師	活動地域	内容
加藤 和子さん・秋吉 百合子さん (ゆふいんチャレンジクラブ)	湯布院	①シニアエクササイズ ②レクリエーション (脳トレ・軽スポーツ)
坂内 貞子さん	挾間・庄内・湯布院	初めてのスマホに関するお話と実施指導
柚野 尚昭さん	挾間・庄内	①ハーモニカの伴奏で童謡・唱歌の合唱 ②軽手品

あなたも生きがい応援団に登録しませんか?
●応募要件 ご自身で各会場まで移動できる方(移動できる範囲での活動も可)
※市内外在住を問わず、年齢制限もありません。
●応募方法 電話でご応募ください。後日、登録に必要な書類を送付します。
●応募締切 令和6年1月10日(日)
●注意点
登録講師は「生きがい応援団講師ガイドブック」に活動内容と併せて、氏名・連絡先を掲載しますので、ご了承の上お申し込みください。
●問い合わせ 高齢者支援課 ☎097-529-7349

休日当番医
■ 内科・外科医

12/24	(湯) ゆずの木クリニック	0977-85-4625
12/29	(庄) 宮崎医院	097-582-0345
12/30	(挾) 何松内科循環器科	097-583-1131
12/31	(湯) 岩男病院	0977-84-3101
1/1	(湯) 秋吉医院	0977-86-2241
1/2	(挾) ごとう医院	097-540-7800
1/3	(湯) 日野病院	0977-84-2181
1/7	(庄) おざきホームケアクリニック	097-582-0013
1/8	(庄) 佐藤医院	097-582-3131
1/14	(湯) 南由布クリニック	0977-85-5245

■ 歯科医
1/14 (挾) 小原歯科医院 097-583-3877

健康カレンダー
■ 挾間

1/17(水)	3歳児健診	挾間健康センター
1/18(木)	1歳6ヵ月児健診	挾間健康センター

ちびっこ広場 (9:30～11:30 挾間健康センター)
12月15日(金) 読み聞かせ
令和6年1月5日(金)の「ちびっこ広場」と「母子保健推進員と遊ぼう♪」はお休みです。また、1月の誕生日会は、2月の誕生日会と合わせて実施予定です。



お知らせ

湯布院健康温泉館
(クアージュゆふいん)
年末年始のお知らせ

- ・通常通り 12月27日(水)、29日(金)、30日(土)、令和6年1月4日(月)
- ・休館日 12月28日(木)、令和6年1月1日(月)、2日(火)
- ・営業時間の変更 12月31日(日)、令和6年1月3日(水) 午前10時～午後5時(午後4時30分まで受け付け)
- 水中運動教室からのお知らせ 12月27日(水)・令和6年1月3日(水)はお休みします。
- ◎湯布院健康温泉館 (クアージュゆふいん) 0977-184-4881

検察審査会について
知っていますか？

検察審査会では、犯罪の被害者などから検察官の不起訴処分を不服として申し立てがあった時に、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、その不起訴処分を審査します。検察審査員に選ばれた時は、国民の代表として、ご協力をお願いします。なお、相談や申し立てについての費用は無料です。
◎大分検察審査会事務局 (大分地方裁判所内) 097153217161

旧優生保護法相談窓口の
お知らせ

特定の障害や病気を理由に優生手術を受けた方に「旧優生保護法一時金支給法」に基づき国から一時金が支給されます。県では相談窓口を設置し、情報提供・請求などの手伝いをしています。詳細については、大分県ホームページをご確認ください。

●支給対象 昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、生殖を不能にする手術・放射線の照射を受けた方(母体の保護・病気の治療などの方は除く)

●受付時間 平日の午前9時～午後5時15分(土日・祝日、年末年始を除く)

●請求期限 令和6年4月23日(火)

●相談窓口 097150612760

◎大分県福祉保健部健康づくり支援課 097150612675

☎:sodan1210@pref.ota.jp

線路沿線の
倒木災害防止について

近年、木が線路内に倒れ込んで、設備を破損したり列車の運行を妨げたりする事象が発生しています。線路近くの所有地で木を伐採する場合や、切った木が線路内へ倒れ込み、のり面上部から落ちそうな作業を行う場合は、JR九州へご相談ください。

●線路への倒木が発生した場合 電線に引っかかり、感電事故や信号トラブルの原因となります。乗客の方に被害を与える場合がありますので、ご注意ください。



▲大分県ホームページ

募集

「由布市生活困窮者支援活動準備事業費補助金」募集(公募)について

由布市内の生活困窮者への支援を自立相談支援機関と連携して実施する団体の活動費を予算の範囲内で助成します。

●公募期間 令和6年2月29日(木)まで

◎福祉課 097158211265



▲由布市公式ホームページ

空き家に関する相談について

現在、次の窓口で空き家に関する相談を受け付けています。空き家に関するお悩み(相続や登記など)がある方は、ぜひご相談ください。

◎NPO法人空き家サポートおおいた 由布市担当窓口 097158313739

健康立市ウォーキング
参加者募集について

親子でゆっくり歩きませんか？

●日時 令和6年1月14日(日) 午前9時

●集合場所 湯布院福祉センター駐車場

●参加料 大人：500円(会員は300円)、小学生以下：無料

※おやつ代や地図代、保険料を含む。

●その他 参加された方には、マイレージポイント1000点を交付します。歩くのが困難な方は、杖(ノルディックポール)をお貸しします。

●次回は、令和6年2月10日(日)に湯布院で行います。

◎由布ウォーキングクラブ 0901379811214

防災ラジオの起動試験のお知らせ

12月21日(木) 午後0時5分～

由布市防災ラジオの受信状況や動作確認を行うため、起動試験放送を兼ねて実施します。防災ラジオの電源の確認と、受信状態の確認をお願いします。

- 放送内容の確認 097-582-1350 (自動音声)
- 問い合わせ 防災危機管理課 097-582-1140



中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。ご利用の際はお間違えのないようご利用ください。

運休と変更のお知らせ

運 休 便		
運休日	コース名	運休内容
1/19(金)	シャトルバス	健康温泉館前 13:42 発、大病院 13:55 発、庄内庁舎 14:25 発の各便

変 更 便			
1/19(金)			
変更内容 スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が次のとおり変更になります。			
コース名(スクールバス)	始発バス停	発車時刻	
		変更前	変更後
湯平コース	湯布院駅前バスセンター	16:27	⇒ 12:52
塚原コース	湯布院中学校	16:35	⇒ 13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:15	⇒ 13:06
大津留コース	庄内庁舎	16:27	⇒ 13:12
石城コース	庄内庁舎	16:33	⇒ 12:53

問い合わせ

(コミュニティバス) 総合政策課 097-582-1158
(スクールバス) 教育総務課 097-582-1177

令和5年度赤十字救急法等講習会(令和6年1月～3月開催分)

日本赤十字社大分県支部では「いざという時のとっさの手当や事故防止に必要な知識技術」を広めるため、次のとおり講習会を開催します。

月	日	時間	講習名	場所	対象	参加費等
1月	31日(水)	午前9時～午後1時	救急法基礎講習会	日赤大分県支部	一般	1,500円
		午後2時～午後4時	赤十字水上安全法救助員I養成講習		赤十字救急法基礎講習修了者	700円
2月	1日(木)・2日(金)	午前9時～午後4時30分	赤十字救急法救助員養成講習会	日赤大分県支部	一般	1,500円
		19日(月)・26日(日)	赤十字水上安全法救助員I養成講習	狭間B&G	赤十字救急法基礎講習修了者	700円
3月	7日(木)	午後1時～午後5時	救急法基礎講習会	日赤大分県支部	一般	1,500円
		8日(金)・9日(土)	赤十字救急法救助員養成講習会		赤十字救急法基礎講習修了者	1,800円

●問い合わせ 日本赤十字社大分県支部 事業推進課 097-534-2237 FAX 097-533-6795

シリーズ
由布市
人材育成教育³³

「由布の魅力発信できる地域のリーダーとして、地域に貢献する自立した、由布の人づくり」



今月号は、10月26日に阿南幼稚園・西庄内幼稚園の園児が体験した「音楽体験」について紹介します。

6月に1回目の体験活動が行われ、今回は2回目となります。園児たちは、お囃子の体験をしたり、舞の練習をしたり、実際の衣装を着たりと、音楽に関わることを多く体験しました。この体験活動には「庄内子供音楽愛好会」の代表を務める長尾郁さんを中心に実施していただいています。



お囃子では、大太鼓・小太鼓・笛・鉦を使用します。はじめに、子どもたちは、打楽器を体験しました。お手本を見ながら、リズムを覚え、太鼓などを打っていました。さすがは子どもたちで、すぐにリズムを覚え、みんなでタイミングを合わせながら演奏することができていました。また、舞では難しい足の運びを何度も練習しながら覚えていきました。実際の衣装を身にしたり、子どもたちは、うれしいような、恥ずかしいような何とも言えない表情でカメラにポーズをしていました。

子どもたちは「とても楽しかった」、「難しかったけれど、うまくできて良かった」、「またやりたい」などの感想がありました。

このように、地域に残る文化を体験し、知ることは、とても大切なことです。由布市内の幼稚園では、今後も地域の伝統を体験し、地域の良さを感じることで、活動を通じていきます。また、子どもたちのコミュニケーション能力が高まるよう、2園での交流も盛んに行っていきます。

●由布高振興大会が開催されました 11月20日、はさま未来館で「由布高振興大会」が開催されました。当日は、由布高校の取り組みの様子を由布市内の中学生や地域の皆さまに披露することができ、大変有意義な時間になりました。今後も、地域にある由布高校の取り組みを皆さまへお知らせする予定です。

狭間中学校、湯布院中学校の由布学の取り組みの様子を動画にまとめました。次のQRコードから視聴できますので、ご覧ください。

「由布市人材育成教育」についてご意見、情報提供などがございましたら、由布市教育委員会学校教育課(☎09715821179)まで、ご連絡をお願いします。



▲狭間中1年



▲湯布院中1年



▲湯布院中2年

国民年金 おしえて！国民年金

産前産後期間の国民年金保険料の免除について

産前産後免除は、申請することで、出産予定日または出産日が属する月の前月から4ヵ月間の国民年金保険料が免除されます。

多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3ヵ月前から6ヵ月間の国民年金保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4ヵ月）以上の出産を指します（死産・流産・早産を含む）。なお、産前産後期間の免除制度は「保険料が免除された期間」も保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

●**対象者**
国民年金第1号被保険者で出産日が平成31年2月1日以降の方

●**手続きに必要なもの**
母子手帳、個人番号（マイナンバー）が確認できるもの、本人確認ができるもの（運転免許証など）

●**届出時期**
出産予定日の6ヵ月前から受け付けをします。

●**12月・1月の年金相談日** ※要予約

●**日にち** 12月19日(火)・令和6年1月16日(火)

●**時間** 午前10時～午後3時（本庁舎本館1階）

●**問** 大分年金事務所 ☎097-552-1211

窓延長 窓口を午後7時まで開庁している庁舎のお知らせ

住民票や税などの一部業務のみ取り扱っています。
本庁舎…本、挟間庁舎…挾、湯布院庁舎…湯

12月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
3	4	5	湯	本	挾	8	9
10	11	12	湯	本	挾	15	16
17	18	19	湯	本	挾	22	23
24	25	26	湯	本	挾	29	30
31							

1月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	湯	本	挾	12	13
14	15	16	湯	本	挾	19	20
21	22	23	湯	本	挾	26	27
28	29	30	湯	本			

※窓口延長業務は、令和5年度(令和6年3月28日(木)挟間庁舎実施分)で終了します。

※午後5時以降の税等の納付、各種申請等の受け付けはお取り扱いできません。
※12月28日・1月4日は窓口延長はありませんのでご注意ください。

編集後記
▶特集記事はいかがだったでしょうか。私も幼いころに友人と遊びに行ったので、会場に着いた時は、とても懐かしく感じました。同時に、4年ぶりに感じる地元の盛り上がりは格別で、挾間地域にとってきちよくれ祭りは欠かせないものだと改めて感じました。皆さんもぜひ、地元について考えてみてください。(て)
▶令和5年がもうすぐ終わります。私にとっては、長い長い一年でした。1月にはまだ大学のテスト勉強をされていて、役場に勤め始めてまだ1年経ってないことに驚きが隠せません。1月号では、1年間の抱負を書きたいので考えておきます。みなさんもぜひ考えてみてください。(か)

大分エコライフプラザ情報

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、古着の引き受け・引き渡し、おもちゃの引き受けのみご利用できます。
 - 再生家具・自転車の無料抽選（事務局抽選）
～再生した家具・自転車を無料でお譲りします～
申込期間 12月23日(出)～令和6年1月7日(日)正午
※12月25日(月)、29日(金)～令和6年1月3日(水)は開催されません。
なお、当選の方には、電話でご連絡します。
 - フリーマーケット、かえっこバザールは、12月から令和6年2月までの期間は開催されません。
- 問** 大分エコライフプラザ ☎097-588-1410

無料相談 由布市無料相談のお知らせ

- 【行政相談】** 担当：行政相談委員
困ったら1人で悩まず行政相談
本庁舎 1月5日(金)午前9時～午前11時
挟間庁舎 1月17日(水)午前9時～午前11時
ゆふいんラックホール 1月5日(金)午前9時～午前11時
- 【不動産相談】** 担当：宅地建物取引士
土地の境界等、不動産全般に関すること(電話相談可能)
本庁舎 1月は開催されません。
- 【司法書士市民相談】** 担当：司法書士(要予約)
※2日前までの事前予約があった場合のみ開催します。
相談を希望する場合は必ず予約をするようご注意ください。
※予約の受付は会場ごとに行っています。本庁舎は総務課、挟間庁舎・ゆふいんラックホールは各地域振興課へ予約をお願いします。

- 不動産登記、相続、金銭トラブル等の法律相談**
本庁舎 1月17日(水)午後1時30分～午後4時
挟間庁舎 1月9日(火)午後1時30分～午後4時
ゆふいんラックホール 1月は開催されません。

- 【行政書士市民相談】** 担当：行政書士(要予約)
※2日前までの事前予約があった場合のみ開催します。
相談を希望する場合は必ず予約をするようご注意ください。
※予約の受付は会場ごとに行っています。本庁舎は総務課、挟間庁舎・ゆふいんラックホールは各地域振興課へ予約をお願いします。

- 遺言相談、農地、温泉、成年後見等のお悩みごと**
本庁舎 1月12日(金)午後1時～午後3時
挟間庁舎 1月19日(金)午後1時～午後3時
ゆふいんラックホール 1月5日(金)午後1時～午後3時

- 【公証人無料相談会】** 担当：公証人(要予約)
※予約の受付は、大分公証人合同役場(☎097-535-0888)で行っています。公証人相談を希望の方は合同役場へお電話ください。

- 遺言、任意後見、離婚給付、債務弁済等の公正証書の相談**
本庁舎 1月15日(月)午後3時～午後5時
☎総務課 総務係 ☎097-582-1112
挟間振興局地域振興課 ☎097-583-1111
湯布院振興局地域振興課 ☎0977-84-3111

税金 今月の税/料

- 市県民税・・・4期分
 - 国民健康保険税・・・7期分
 - 介護保険料・・・7期分
 - 後期高齢者医療保険料・・・6期分
 - 入湯税・・・11月分
- 納期限** 令和5年12月25日(月)
※入湯税のみ令和6年1月4日(木)

ひとの動き 11月30日現在()は前月比

総人口 33,556人(-33) 男 16,023人(-15)
世帯数 15,883戸(-10) 女 17,533人(-18)

農業サポーター 教えて！甲斐指導員

●**防寒対策と冬野菜の管理・土作り**
今年の冬は、エルニーニョ現象の影響で暖冬傾向にあります。しかし、暖冬といっても朝晩は気温が下がり、日中は平均より気温が高くなるため、寒暖差は大きくなります。油断せずに防寒対策は行いましょう。暖かいと作物の生育が良過ぎる場合がありますが、霜害や寒害に注意しましょう。

●**タマネギ**
生育が良過ぎる場合、寒波で枯死することはありませんが、ネギ坊主が出やすくなります。極早生種、早生種は追肥を行います。生育状況に応じて加減しましょう。また、水不足の場合はしっかりと灌水しましょう。株元をモミガラやクンタンで霜柱から守りましょう。中生種、晩生種は小さくても追肥はしないでください。

●**マメ類**
寒さに非常に強いエンドウ豆、そら豆ですが、横風には弱いので支柱やネットで支えましょう。しっかりと寒さに当たることによって春先に花芽分化し豆ができるので、過度な保温は止めましょう。

●**石灰窒素について**
石灰とチッ素の化合物で、農業登録もあるので1つで肥料と農薬の効果が期待できます。肥料としてはカルシウム、チッ素、ケイ酸、鉄などの要素を含みます。農薬の効果としては、線虫や雑菌、雑草の防除効果があります。さらに、腐敗促進効果もあるので、稲ワラや堆肥を効率的に分解してくれます。

●**トマトキバガの発生に注意しましょう**
南米原産の体長6mm程度のがで、ナス科作物やマメ科を加害する害虫です。日本では令和3年に熊本県と宮崎県で初めて確認され、今年には竹田市久住町でも確認されました。来年の家庭菜園やトマト、インゲン豆の露地栽培などでは、被害が心配されるためご注意ください。葉にハモグリバエに似た食害痕を残します。疑わしい被害を見つけた場合はご連絡ください。なお、現在市販されている農薬にはこの害虫名が載っていませんが、登録された農薬がありますので、お気軽にお問い合わせください。

●**問い合わせ** 農政課 ☎097-582-11293



木線山の通信

今回は庄内町にある市指定重要文化財の「東大津留の宝塔二基」の紹介です。

国道210号線沿いにある由布市役所本庁舎前から、県道52号別府庄内線を北上していくと、安福山随善寺の石柱が見えます。それを目印に西側へ向かって、しばらく進むと随善寺にたどり着きます。ここから真南に見える小高い丘をめざして畦道を進むと、その斜面に数基の墓碑があり、この中の2基が今回紹介する宝塔です。

宝塔の1基は基礎・塔身・笠部・請花・宝珠からなり、総高は162.5cmになります。宝珠・請花は比較的大きく、どっしりとした作りになっていますが、笠部の上部にある露盤に格狭間は表現されていません。笠部の隅の棟はわずかに湾曲しながらやや角度をつけており、重厚さを感じさせるものとなっています。

通常の宝塔の塔身では、樽のように中位を膨らませた円柱状とするものや、これに首部を設けた首付茶壺型の塔身をもつものが一般的ですが、この宝塔では直方体の塔身とした一重塔に類するものとなっています。基礎には次のような名分が刻まれています。

「天正拾九辛卯年」「前内州太守」「永春寺殿」「良英紹恭大居士」

「閏正月十六日 領謹建焉」

このことから、この宝塔は天正19(1591)年、永春寺殿を祀るために建立されたことが分かります。この永春寺殿は、松ヶ尾城主大津留民部少輔河内守鎮益と考えられています。

もう一基は宝篋印塔で、総高は101cmになります。相輪部分に一風変わった特徴がみられます。通常は伏鉢の上に九輪(相輪)を備え、さらにその上に請花・宝珠が配されますが、この宝塔をみると、伏鉢・請花を意識したとみられる円筒状の二段の基礎を設け、その上に一輪のみ据え、さらにその上に宝珠を設けています。宝珠には中位に一条の沈線を巡らせていますが、このような形態はとても珍しいとされています。

また、基礎には「文禄五年 天甫妙祐大姉 八月十一日」と刻まれています。この宝塔は大津留鎮益の墓碑と並んで建立されていることから、鎮益の妻の墓であると伝えられています。詳細は不明です。

●**問い合わせ** 社会教育課 ☎097-582-11203





わたなべ りょうと
渡辺 颯斗くん
令和2年12月28日 狹間町古野



なかうち せきや
中内 志哉くん
令和4年12月25日 狹間町北方



しょうの ひかり
生野 光莉ちゃん
令和4年12月12日 狹間町向原



こはら みきや
小原 三季矢くん
令和4年12月17日 狹間町向原

Happy Birthday あなたの生まれた大切な日



掲載希望の保護者の方は、電話（総務課☎097-582-1112）またはホームページでお申し込みください。対象は3歳以下で、過去に掲載されたことがない方（先着順）。

申込締切：1月生まれ12月18日（月）
2月生まれ 1月22日（月）

※1月生まれの申し込みを延長しました。



▲市報ゆふ
お誕生日コーナー
申し込みフォーム



ごとう あい
後藤 葵瑚ちゃん
令和4年12月11日 狹間町赤野

ゆふいんSPA健康リレーマラソン2024（第32回ゆふいんSPA健康マラソン大会）

今年で32回目を迎える、ゆふいんSPA健康マラソン大会は、スポーツセンターに場所を変更して早くも3回目となりました。今年もリレーマラソンの部と6km・9kmの個人マラソンの部を開催します。湯布院の新緑を感じながら、心と体の健康維持のため、職場や地域の仲間と一緒に参加しませんか？詳細については、大会ホームページをご確認ください。

- 開催日 令和6年3月17日（日）
- 開催場所 湯布院スポーツセンター ジョギングコース
- 種目 リレーマラソンの部・・・30km（1.5kmの周回コースを20周リレー）
個人マラソンの部・・・6km（1.5kmの周回コースを4周）
9km（1.5kmの周回コースを6周）

- 参加料 高校生以上 3,000円/小・中学生 2,000円
- 申込締切 令和6年1月31日（水）
- 申込方法

申込用紙に必要な事項を記入の上、参加料を添えて郵便局でお申し込みください。申込書が必要な方は大会事務局までお問い合わせください。また、インターネットで申し込む方は、大会ホームページをご確認ください。

- 募集チーム数・人数
リレーマラソンの部・・・80チーム（1チーム2～20人）
個人マラソンの部・・・160人（6km：80人、9km：80人）

※申込締切前に定員に達した場合、受け付けを締め切ります。お早めにお申し込みください。

- その他
大会を盛り上げるゲストランナーとして、北京オリンピック5,000m・世界選手権5,000mに出場、現役引退後はスポーツコメンテーターとして活躍している小林祐梨子さんが参加します。

- 問い合わせ
ゆふいんSPA健康マラソン大会事務局（スポーツ振興課内） ☎080-8573-8368



▲小林祐梨子さん



▲大会公式
ホームページ

ひばりこども園 イルミネーション 点灯中！

ひばりこども園で、クリスマスに向けてイルミネーションが点灯しています。降園時には、こどもたちから「キラキラして綺麗」「まだ帰りたくない」などの声も多く聞かれます。幻想的な光で彩られた園舎はまるでおとぎの世界のようです。年内まで点灯していますので、ぜひご覧ください。



休日当番医・健康カレンダーは26ページに掲載しています。

健康立市 みんなであいさつ“にこにこ笑顔”

市報ゆふではQRコードを使用しています。
QRコードは（株）デンソーウェーブの商標登録です。



市報ゆふではユニバーサルデザイン書体
（UD書体）を使用しています。